

採用活動における個人情報の取り扱いについて

1. 個人情報の収集および利用の目的

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社（以下、当社）は、当社従業員の募集に際し、応募者から収集した応募者の氏名・生年月日・住所・電話番号等の個人に関する情報を、当社の採用選考の実施、採用面談の連絡、選考結果の通知および採用後の人事管理資料のためにのみ利用します。

2. 個人情報の取り扱いについて

当社は、収集した個人情報を、当社の責任のもとで適切に管理します。採用選考の結果、採用者の個人情報は社員情報として引き続き適切に管理することとし、その他の場合については当社の選考活動の終了に伴い当社の責任のもとで適切に廃棄・消去します。

3. 個人情報の開示について

当社は、次のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者に開示することはありません。

(1) 応募者をご提供戴いた個人情報についての開示を承認された場合

(2) 法令に基づく場合

(3) 人の生命、身体または財産の保護のために必要のある場合 であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

(4) 公的機関が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

4. 個人情報の取り扱いの委託

応募者の個人情報について、その取扱いを委託する場合には、当社は委託先に対して必要かつ適切な監督を行います。

5. 情報の第三者提供

当社は、プルデンシャルグループ（Prudential Financial, Inc.およびその関連会社（米国および日本国内）を意味します）へ、個人情報の利用目的に定められた範囲内で応募者の個人情報を提供する場合があります。

※米国の個人情報保護に関する制度等について

・米国における個人情報保護に関する制度

包括的な法令は存在せず、個別分野毎に法令が適用されますが、APEC の CBPR システム（※）に参加しており、民間部門に関して OECD プライバシーガイドライン 8 原則（①収集制限、②データ内容、③目的明確化、④利用制限、⑤安全保護、⑥公開、⑦個人参加、⑧責任）に対応する事業者の義務および本人の権利が定められています。

(※) APEC の CBPR システムに参加しているエコノミーにおいては、我が国と同様に APEC のプライバシーフレームワークに準拠した法令と当該法令を執行する執行機関を有していると考えられるため、概ね我が国と同等の個人情報の保護が期待できます。

・当該第三者が講ずる個人情報の保護のための措置

提供先は、OECD プライバシーガイドライン 8 原則に対応する措置を全て講じています。

6. 個人情報の確認・修正・削除について

個人情報の確認・修正・削除について、応募者は自らの個人情報の確認・修正・削除を請求することができます。なお、個人情報の漏洩や第三者による書き換えを防止するため、請求者をご自身であることを確認させていただきます。また、開示の結果、ご自身の個人情報につきまして確認・修正・削除を請求することもできますので、このような請求をされる場合は下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社人事ファンクション
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー
phj_saiyo@pru-holding.co.jp